

## 審議会等の会議録

審議会等名	令和5年度第2回海老名市市民活動推進委員会
開催日時 (意見提出期間)	令和5年8月30日(水) 午前10時から午前11時40分まで
場 所	海老名市役所7階705会議室
出席者 (意見提出者)	海老名市市民活動推進委員会 委員8名 渋谷委員長、瀬戸副委員長、大島委員、木下委員、川田委員 高橋委員、塩地委員、児島委員  事務局3名 市民活動推進課長 近藤 直樹 市民活動推進課 市民活動推進係主幹兼係長 古賀 雅敬 市民活動推進課 市民活動推進係主事補 山田 隼
傍聴人数	0人
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
議 題	(1) 事業視察の報告について(6団体) (2) 令和6年度市民活動推進補助金「審査申込の手引き」について (3) 市民活動推進補助金の広報・PR方法について (4) 市民活動団体の展示会について (5) 市民活動推進補助金交付団体に対するアンケート調査について
資 料	(1) 次第 (2) 交付団体事業視察 報告書(6団体分) (3) 審査申込の手引き (4) 市民活動推進補助金の広報・PR方法について (5) 海老名市市民活動団体展示会 実施要領 (6) 市民活動推進補助金交付団体に対するアンケート調査について

## ○会議の内容

<b>1 開会</b>	
<b>【事務局】</b>	本日はお忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。これより、令和5年度第2回海老名市市民活動推進委員会を開催いたします。 (配付資料の確認)
<b>2 あいさつ</b>	
<b>【委員長】</b>	本日は、前回の会議で議論した「審査申込の手引き」や「市民活動団体の活性化」などについて、さらなる議論を行い、決定していきたいと思えます。皆様ご協力をお願いいたします。
<b>3 事業視察の報告について</b>	
<b>【事務局】</b>	はじめに、交付団体の事業視察報告です。一括説明させていただきます、その後質疑を受けたいと思えます。 (資料1-1～1-6を一括説明) 【1-1】 えびなみんなにやさしいごはんプロジェクト 【1-2】 えびなユース合唱プロジェクト 【1-3】 えびなアレルギーサークルデイジー 【1-4】 特定非営利活動法人おおきな木 【1-5】 ABLAZE神奈川 【1-6】 Root 事務局の所見を含め説明させていただきました。委員の皆様が実際に参加された中で感じたことの補足なども含めて質疑等はございますか。
<b>【委員】</b>	Rootの参加者に「何で活動を知ったのか」と質問しましたところ、「広報えびなと病院に貼ってあったチラシ」と回答をいただきました。 また、会場の様子は狭い部屋に対して多くの人数が参加しており、もっと広い部屋でのびのび運動できる環境を整えることでよりよい事業となると感じました。
<b>【事務局】</b>	会場の使用料は補助対象としていますので、その旨団体にアドバイスしたいと思います。
<b>【委員】</b>	えびなみんなにやさしいごはんプロジェクトの目的は、海老名市でオーガニック給食を実現することだったと思いますが、今回の事業では料理を楽しむ趣味的な活動の面が強いように思いました。

	<p>活動の中でオーガニック給食などのフレーズがほしかったと思います。映画会も予定されていると思いますので、そちらでも確認したいと思います。</p>
【事務局】	<p>オーガニック給食は、海老名市議会でも議論されていた話題でした。現在は、オーガニックを知ってもらう段階であるのではと思います。</p>
【委員】	<p>今回の事業は、料理の勉強会でした。また、講師も専門家ではなく他の市民活動団体からお越しいただいた様子でしたので、各テーブルでの作業も混乱が生じていたようでした。</p> <p>しかし、こういった活動がオーガニック給食の実現の第一歩であったのだと感じました。</p>
【事務局】	<p>当補助金は最大6年間交付できるため、その中で実現に向けた活動を続けていただきたいと思います。また、当市の給食所管課は同席することはできなかったため、次回以降も参加の依頼を行ってまいります。</p> <p>他に、質問等はございますか。</p> <p>(質疑等なし)</p> <p>それでは、事務局が視察の所感を御報告したいと思います。</p> <p>先ほど委員からもありましたが、申請時と実際の内容が異なっていると感じたことがございました。現在、令和5年度交付団体のうち2団体を除いて視察を行いましたので、全団体に対し「視察の所感」と「補助金の精査」について改めて通知する考えであります。特に、補助金の精査については、申請時と実際の内容が異なっていた場合、補助金の対象にならず返金いただく可能性がありますということを、しっかりと団体にお伝えしたいと思います。</p>
【委員】	<p>今まで、精査時に減額した団体はいますか。</p>
【事務局】	<p>実例として確認しておりませんが、コロナの関係による内容変更で返金いただいた団体はあります。</p> <p>それでは、議題に移ります。以降の進行につきましては委員長からお願いいたします。</p>
<h3>3 議題</h3>	
<p>(1) 令和6年度市民活動推進補助金「審査申込の手引き」について</p>	
【委員長】	<p>それでは、議題(1)「令和6年度市民活動推進補助金「審査申込の手引き」について」、事務局から説明をお願いいたします。</p>

【事務局】	<p>(資料2に基づき次の内容を説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3頁「対象団体」に記載のあった「趣味的な活動やサークル活動、または団体の会員だけが利益を得る活動は対象外」を「対象事業」内に移動し、対象外となる事業について赤字で強調表示とした。</li> <li>・ 5頁「対象経費」の備品購入費について、10月から市の基準が1件10万円以上となることから、当補助金の条件も沿った内容にするか否か。</li> </ul>
【委員長】	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見やご質問がありましたら、お願いいたします。</p>
【委員】	<p>現在、3万円の基準については市の基準に沿って定めたものと記憶しております。</p>
【委員】	<p>働いていた会社では、備品は次の年にあることを確認することが条件になっていた。当補助金では、備品の確認はしていませんよね。</p>
【事務局】	<p>備品の個別確認はしておりません。</p>
【委員】	<p>備品の10万円以上はハードルが高いように感じますので、補助金は現状を継続でも良いのではないのでしょうか。</p>
【委員】	<p>現在の条件で事務局として不都合等がありますか。</p>
【事務局】	<p>ございません。備品の条件を定めた経緯も鑑みまして、委員の皆様にご意見をいただいているところでございます。</p>
【委員】	<p>当補助金は、団体が実施する“事業”に直接関係するもののみが補助対象であるが、備品や消耗品は判断がしにくい場合もあるため、金額という基準を設けている。という一面もあろうかと思えます。現在の3万円という基準は妥当だと思えますが、様々な市民活動がある中で、この基準に当てはまらない事業もあろうかと思えますので、「事業に直接関係することが明確な場合は別途検討する」などの例外規定を設けることも良いのではないのでしょうか。</p>
【委員】	<p>現在の傾向としては、ソフト面で補助する事業が多く、過去も10万円を超える備品購入があまりなかったと思えますので、継続で問題ないかと思えます。</p>
【委員】	<p>市と補助金の基準を一致させる必要はあるのでしょうか。</p>
【事務局】	<p>必要はございません。</p>

【委員】	ありがとうございます。市の備品全般と市民活動団体が購入する備品とでは性質が違うことから、現状継続が良いと思います。
【委員長】	ありがとうございます。現状継続として決定したいと思います。
【事務局】	ありがとうございました。
【委員長】	それでは、事務局から説明のあった内容は以上となりますが、いい機会でございますので、手引きについて1頁ごとに皆様からご意見をお聞きしたいと思います。 まず1頁目にご意見はございますか。
【委員】	審査する中で、趣味・サークル活動と市民活動の判断に迷う場面が多々ございます。こちらについて、何かご意見はございますか。
【委員】	同じ参加者だけで継続していく活動は、サークル活動と捉えることができると思います。 事業の性質上、継続して参加することで効果があるものも多いと思いますので、告知などはしっかり行っていただき、新規参加者を獲得することは行っていただきたいです。
【委員】	⑩の「EXPO事業」というのは一般的な名称なのでしょうか。
【事務局】	昨年度までは、実際の名称で記載をしていたところでした。そのため、こういった表記にしたところですが、再考しわかりやすい名称にしたいと思います。
【委員長】	2頁目はスケジュールですので割愛させていただき、3頁目にご意見等はございますか。
【委員】	公益性のある事業について、現在、「医療」や「姉妹都市交流」の記載がありますが、「医療」では専門性も高く、市民活動の範疇を超えてしまっているように感じます。また、姉妹都市以外の関係都市との交流もあろうかと思いますので再考をお願いいたします。
【事務局】	「医療」については「健康づくり」。「姉妹都市交流」については「都市間交流」とさせていただきます。
【委員長】	続いて、4頁目でございますが、前回の委員会で区分について議論がございました。30万円が急になくなると事業継続が困難という場合もございます。この補助金額や区分等については今後も課題として取り扱いたいと思います。 4頁についてご意見等はございますか。

【委員】	現在、申請できない団体が10団体以上になってきており、この補助金が終了した場合は、他の補助金が無いと思います。目的からは離れてしまいますが、区分ではなく交付回数の増加なども議論していいかと思います。
【事務局】	当補助金では、入門編から順番に受けていただくことで6年間は継続できる制度となっており、その間に団体として自立できる準備をしていただきたいという思いもございます。
【委員】	自立のための資金調達が困難だが、公益性の高い事業もあろうかと思いますが、一概に全ての団体が自立できるということではないと思います。
【委員】	今回の議題にもありますが、現在の各団体の状況を知りたいので、アンケート調査を行ったうえで議論を深めたいです。
【委員】	今年度は、事業視察に他の部署が参加しております。こちらは、関係部署との関わりをもつことで、自立を促す一つのきっかけにしていきたい、という思いからスタートしたと記憶しておりますので、継続していただきたいと思います。
【事務局】	委員おっしゃるとおり、事業視察に関係部署が参加していることもございますが、展示会の開催なども市民活動の促進の一助になっていると思います。
【委員】	<p>海老名のら猫を増やさない会は、昨年度入門編を受けた団体です。こちらは、支援していただける団体を見つけ、市の補助金が無くても、事業の継続や発展を行えているそうです。団体の努力の賜物かと思います</p> <p>募金や支援の方策など、アンケート調査で成功例を聞けると良いかと思います。</p>
【委員長】	続いて、5頁目についてご意見等はございますか。
【委員】	謝礼についてですが、謝礼を生業にしている場合は高額もやむなしかと思いますが、先生など本業が別にある場合は、価格に注視していただきたいと思います。
【事務局】	事前相談や書類の確認などで、事務局として聞き取ってまいります。
【委員長】	続いて、6頁目についてご意見等はございますか。
【委員】	関係書類の簡素化を希望するお声があったかと思いますが、事務局としての考えはございますか。

【事務局】	<p>現在も必要最低限の書類となっていると考えております。些細なところではございますが、押印省略や提出方法について紙以外でも受付できるようにしております。</p> <p>また、記入方法のアドバイスなどは積極的に行いたいと思います。</p>
【委員】	<p>6「団体の活動が分かる書類」について、書類以外にも団体のホームページが大変参考になりました。そのため、「書類」に限定せず、「資料」などにさせていただきたいです。</p>
【事務局】	<p>修正いたします。</p>
【委員長】	<p>7頁目以降は、補助金の審査方法であるため一括でご意見等をお聞きいたします。何かございますか。</p>
【委員】	<p>過去に補助金の審査で不合格となった団体がいるかと思いますが、事業の見直しや一度補助金審査の流れを体験したことで準備不足が改善するなどもあろうかと思っておりますので、一度不合格になった団体から再度申請があると良いなと感じています。</p>
【事務局】	<p>不合格団体には、不合格理由とそのアドバイスをしており、各団体が再度申請できるような手筈を継続していきます。</p>
【委員長】	<p>他に、ご意見等はございますか。 (意見等なし)</p>
<b>(2) 市民活動推進補助金の広報・PR方法について</b>	
【委員長】	<p>続いて議題(2)「市民活動推進補助金の広報・PR方法について」、事務局から説明をお願いいたします。</p>
【事務局】	<p>(資料3に基づき次の内容を説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター掲示の依頼先は、現状の予定です。</li> <li>・できるだけ多く掲示していただけますよう努めます。</li> </ul>
【委員長】	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見やご質問がありましたら、お願いいたします。 (意見等なし)</p>
<b>(3) 市民活動団体の展示会について</b>	
【委員長】	<p>続いて議題(3)「市民活動団体の展示会について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
【事務局】	<p>(資料4に基づき次の内容を説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の委員会の意見を踏まえ、今年度も補助金交付団体を対象にします。</li> <li>・募集は9月1日から開始を予定しています。</li> </ul>

【委員長】	ただいま、事務局から説明がありました。ご意見やご質問がありましたら、お願いいたします。
【委員】	交付を受けたどうかは、第三者から見るとわからないと思います。展示団体が全て交付団体であると感じてしまわないでしょうか。
【委員】	展示パネルに交付団体を明記してはどうでしょうか。
【事務局】	昨年度は、交付団体からのみ申し込みがあった状況です。
【委員長】	他に、ご意見等はございますか。 (意見等なし)
<b>(4) 市民活動推進補助金交付団体に対するアンケート調査について</b>	
【委員長】	続いて議題(4)「市民活動推進補助金交付団体に対するアンケート調査について」、事務局から説明をお願いいたします。
【事務局】	(資料5に基づき次の内容を説明) ・ アンケート概要は全て案で記載しておりますので、今回の委員会のご意見等を反映させていただき、実施します。
【委員長】	ただいま、事務局から説明がありました。ご意見やご質問がありましたら、お願いいたします。
【委員】	アンケート内容の3番は、自立編を3回受けた団体のみが対象ということよろしいのでしょうか。
【事務局】	全ての団体が対象と考えておりますので、書き方をかえさせていただきます。
【委員】	アンケート内容の2番について、「改善点」とありますが、「要望」の方が適しているかと思えます。
【事務局】	修正いたします。また、先ほど議論のありました「資金調達方法」などを調査できるアンケート内容にしたいと思います。
【委員】	アンケート調査を事務局で取りまとめるかと思えますが、調査しただけでは意味がありませんから、委員会での報告はもちろんしていただきたいと思えますが、団体への報告はどのようにお考えでしょうか。
【事務局】	個別での通知ではなくホームページ等での公開を予定しております。
【委員長】	他に、ご意見等はございますか。 (意見等なし) ご意見等も無いようですので、議題は以上となります。議事進行を事務局へお返しいたします。
<b>4 その他</b>	



**【事務局】**

次回の委員会は2月を予定しており、展示会やアンケート調査の報告を予定しております。

委員長ありがとうございました。それでは、全体を通して皆様から何かございますか。

(質疑等なし)

**5 閉会**

**【事務局】**

皆様大変お疲れ様でした。議論いただいた内容を反映し、展示会やアンケート調査を実施してまいります。

これをもちまして、第2回海老名市市民活動推進委員会を終了いたします。